

周防大島町の話題



▲由宇亭拓の輔さんによる「詐欺防止落語」

詐欺撃退&交通事故防止

9月30日、「2023 大いに笑って 詐欺撃退&交通事故防止」と銘打って、交通安全と防犯学習が行われました。

これは住民の皆さんに笑いを通じて防犯や交通安全を身近に感じてもらうことを目的に開催されたもので、柳井警察署交通課による腹話術を用いた交通安全啓発、元中学校校長で落語家の由宇亭拓の輔さんによる詐欺防止落語が披露されました。

来場された皆さんは、腹話術や落語を楽しみながら、交通安全や防犯について理解を深めました。

県内初「LINE」による各種手続き開始

10月2日、スマートフォンのアプリ「LINE」を活用した、各種申請の手続き開始に伴い、取り組み背景の説明やデモンストレーションが大島庁舎にて行われました。

新たな機能が追加された周防大島町公式 LINE「スマホ役場」では、住民票、課税証明書の申請、飼犬の各種申請手続きのほか、沖家室シーサイドキャンプ場の予約なども行うことができます。公的個人認証サービス（JPKI）を使った証明書の申請手続きの取り組みは、山口県内初となります。



▲藤本町長によるデモンストレーションの様子。(実際にスマホとマイナンバーカードを利用して、住民票を申請)

ハワイ伝統航海カヌー「ホクレア」

10月22日、NPO 法人日本航海協会による、ハワイ伝統航海カヌー「ホクレア」ドキュメンタリー上映会とトークセッションが大島文化センターにて行われました。

当日は、地元フラチームによるフラの披露も行われ、上映会では、2007年航海でホクレアが周防大島に寄港したときの懐かしい映像が流れました。また、トークセッションでは、ホクレアクルーから、航海中の船上での生活などの話について聞くことができました。



▲大島国際交流協会の米澤氏が作成し、2007年にホクレアが寄港した際に披露したホクレアの模型を囲い、会場の皆さんでフィナーレを迎えました。

ホクレアは、コンパスなどの計器を一切使うことなく、星や太陽の動き、波や風など自然を頼りとした伝統航海術「スターナビゲーション」で大海原を渡る双胴船で、一度は途絶えた伝統文化が1975年に復活し、これまでに地球を約7周するほどの距離を航海してきています。